



ふくしま

児童数 427名

文責 校長 柿原 敬道

【ふ】ふくしまの子どもは 【く】くり返し体をきたえる子ども
【し】しっかり考え、伝え合う子ども 【ま】まわりを思いやるやさしい子ども

忘れてはならない四つの日

8月7日は、台風5号接近のために出校日を中止しましたが、筑後地方には大きな被害もなくなりました。朝倉・日田方面の皆様もホッとされたことだと思います。

さて、出校日には各学級で平和学習を計画していましたができませんでしたので、少し考えてみたいと思います。

新聞に「忘れてはならない四つの日」と書かれていました。何の日だと思われませんか。これは、「終戦の日」「広島、長崎への原爆投下日」「沖縄慰霊の日」です。8月15日、8月6日、8月9日、6月23日のことです。四つの日のうちの3日が夏休み期間中です。それぞれにテレビや新聞での報道等があります。各ご家庭で話題にして、戦争の悲惨さや平和の大切さについて考える機会としていただきたいと思います。

8月6日広島での平和式典には、八女市内の中学生も代表で出席していましたが、2人の小学6年生が読み上げた「平和への誓い」の一部を紹介します。

『平和を考える場所、広島。

平和を誓う場所、広島。

未来を考えるスタートの場所、広島。

未来の人に、戦争の体験は不要です。

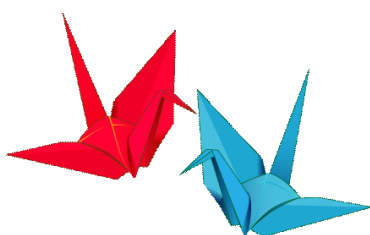
しかし、戦争の事実を正しく学ぶことは必要です。

一人一人の命の重みを知ること

互いを認め合うこと

まっすぐ、世界の人々に届く言葉で

諦めず、粘り強く伝えていきます。』



6年生 がんばりました！

7月25日(火)長峰小学校で水泳記録会を行いました。大変暑い日でしたが、それぞれに自己新記録を目指して、全力で泳ぐ姿を見ることができました。



6年生、よくがんばりました。泳ぐ姿も応援する態度も大変立派でした。さすが、福島小学校の6年生だなとあらためて感心した一日でした。

6年生 山本さんが出演

8月5日(土)に、おりなす八女において、6人の女優さん達による朗読会『夏の雲は忘れない』10周年記念講演が行われました。(岩本多代、大原ますみ、長内美那子、高田敏江、柳川慶子、渡辺美佐子)

この朗読会に、小学生が5名出演したのですが、本校からは6年生の山本友風さんが代表として出ました。たくさんのお客さんの前で、堂々と、聞きやすく立派な朗読ができていました。友風さんにとって、この夏の大きな体験となったことだと思います。



給茶機が入りました

来賓玄関を入ると目の前に給茶機を設置していただきました。夏休み明けから、子ども達に美味しい八女茶を味わってもらいたいと考えています。



ヘビー級の驚き(@_@)

誰もいない校内を歩いていると、廊下にヘビがいました。私も驚きましたが、ヘビはもっと驚いたのでしょうか。誰もいないと思って入った校舎内で人間に出会ったのですから。

廊下の窓を開けると、ヘビはスルスルと出て行きました。誰もいない学校で勉強をしたかったのでしょうか？

